

## くすりのしおり

621143701

2009年12月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**商品名：ピラセプト錠 250mg**

主成分：ネルフィナビルメシル酸塩（Nelfinavir mesilate）

剤形：うすい青色の錠剤、長径：約 19.1mm、短径：約 6.4mm、厚さ：約 6.1mm

シート記載：

**この薬の作用と効果について**

HIV プロテアーゼ（たんぱく質を合成する酵素）の働きを阻害して、感染力のあるウイルスの増殖をおさえます。

通常、他の抗 HIV 剤と併用し、HIV 感染症の治療に用いられます。

**次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝機能障害、血友病、出血傾向がある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

**用法・用量（この薬の使い方）**

- ・ 通常、成人は1回5錠（ネルフィナビルとして1,250mg）を1日2回、または1回3錠（750mg）を1日3回、食後に服用します。食事により吸収が影響を受け、空腹時に服用すると吸収が減少するので、必ず食後に飲んでください。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ この薬は飲み忘れると効き目がなくなるおそれがあるために飲み忘れないことが大切です。万一飲み忘れた場合は、気がついたときにすぐ1回分を飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が近いときは、忘れた分は飲まないで1回分をとばしてください。その後は指示された時間から薬の量を増やさずに1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

**生活上の注意**

- ・ この薬は HIV 感染症を根本的に治すものではありません。この薬を飲んでいても、病気が進行する可能性がありますので、身体状況の変化は全て医師に報告してください。
- ・ 薬の代謝が促進され血中濃度が低下するおそれがあるので、服用中はセイヨウオトギリソウ含有食品を摂らないようにしてください。

**この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

主な副作用として、下痢、嘔気、腹部膨満感、後天性リポジストロフィー（いかり肩）、頭痛、脱力感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

下記のような症状があらわれ、[ ] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 口渇・多飲、多尿、易疲労感 [糖尿病、血糖値の上昇]
- ・ 鼻血、歯ぐきの出血、紫斑、出血が止まりにくい [出血傾向（脳・縦隔・関節の内出血など）]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**保管方法その他**

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については、薬を受け取った薬局に相談してください。

**医療担当者記入欄**      年      月      日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。